

あみの四季彩

網野町の人口(人)			
	R3.8末	R3.9末	前月比
0～14歳	1,155	1,154	-1
15～64歳	6,388	6,387	-1
65歳～	4,849	4,847	-2
合計	12,392	12,388	-4

未来に向けた活用方法を

京丹後市網野庁舎跡地活用構想検討会議

10月11日、アミティ丹後にて「京丹後市網野庁舎跡地活用構想検討会議」が開催されました。この会議では、網野庁舎の跡地について、新しい地域拠点としての活用を検討し、跡地活用の基本構想を考えていきます。

この会議は、学識経験者、網野町区長連絡協議会の代表者とその推薦者、商工観光・社会福祉・文化・子育てなどの関係団体代表者ら14人で構成され、委員長に福知山公立大学地域経営学部の杉岡秀紀准教授が選任されました。

当日は、委員長の杉岡准教授に市民参加や協働の観点から福知山市を例にあげて、話題提供をしていただきました。

会議の後半では、委員のみなさんで意見交換が行われ、「多世代が交流できる施設にできれば」「網野町の中心部としてみんなが集まって楽しめる場所にしたい」などの意見が出されました。

今年度は、全4回の会議を開催し、基本構想を策定する予定です。



会議の様子



委員長 杉岡准教授

ドキドキわくわく！ 子ども探検隊！

あみの図書館 よるのとしょかんたんけん



説明を熱心に聞く子どもたち



ちよっぴりこわい読み聞かせ

10月15日の夜、あみの図書館では小学1～3年生の子どもたちが参加し「よるのとしょかんたんけん」が行われました。

子どもたちは、日中とは違い薄暗い図書館の中を職員さんの解説を聞きながら進んでいきます。本の並べ方や分類を学び、普段は入ることのできないバックヤードの書庫を見学した後は、館内を使ったスタンプラリーが行われました。

子どもたちは、配られたヒントをもとに、指定の本やDVDを自分で見つけてスタンプをもらっていきます。館内では、至る所で「あった!!」と歓声があがっていました。

スタンプラリーの後は、お化けにまつわる絵本の読み聞かせを聞いて、探検は終了です。

参加した子どもたちは「夜の図書館に来たのは初めてだけど、とても楽しかった。また来たいです」とうれしそうに話していました。

持続可能な地域を目指して

令和3年度 網野町区長会研修会

10月8日、アミティ丹後にて区役員や公民館を対象に、研修会が開催されました。

今回は、特定非営利活動法人みんなの集落研究所から阿部典子首席研究員、三村雅彦研究員に講師をお願いし、新たな地域コミュニティの必要性について、岡山県の活動内容を例にあげて、リモートでご説明いただきました。

参加者からは「何が必要か、何ができるのか一人でも多くの方の意見を聞くことから始めたい」「若い世代を巻き込めるような事が必要」といった意見がありました。



説明を聞く参加者のみなさん

ご存じですか？ 地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員 清掃活動

10月19日秋晴れの中、網野町民生児童委員協議会(尾江 敏孝会長 通称:民児協)の民生児童委員のみなさん23人が参加し、浅茂川漁港～八丁浜小浜キャンプ場付近で清掃活動が実施されました。

この清掃活動は、地域に根差した活動ができないか、そして民生児童委員の存在を知ってもらおうという思いで毎年取り組まれています。残念ながら、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できませんでした。

緊急事態宣言等により、なかなか一同に会することができなく、久しぶりの全体での活動に、時には笑い声もあり、楽しく活動されておられました。参加した民生児童委員さんは「私たちは、地域の身近な相談相手です。気軽に声をかけてください。」と話されていました。



浦島エコロードを清掃



参加した民生児童委員のみなさん